



校長室だより

令和5年5月9日 全校朝会

「まいにち笑顔 みんなが笑顔」



## コロナ感染症の5類引き下げ

令和2年（2020年）2月28日、新型コロナウイルス感染症により全国の学校が一斉休校になりました。その後行われた今の4年生の入学式は休校中で、学校が再開したときは分散登校をしていました。それ以来、消毒やマスクの着用、3密の回避など、様々な感染症対策を行い、学校生活や行事なども多くの制限をすることになりました。

あれから丸3年が経ち、昨日、コロナ感染症が5類感染症に引き下げられました。コロナに限らずインフルエンザ等も含めて健康管理をしていくために、これまでどおりに手洗いや咳が出るときのマスク着用などはしていきますが、基本的にコロナ前の生活に戻ります。とはいっても、1年生から4年生にとっては、これまでが普通の学校生活になっていると思いますので、あまり気にすることはありません。皆さんに1つだけ伝えておくことは、始業式でも生活指導の先生がお話をしましたが、マスクをする、しないは皆さんの自由です。ただし、七小では給食の配膳のときは衛生管理のために、皆がマスクをすることにしています。逆に、体育など運動をするときは熱中症にならないために、マスクを外すようにします。それ以外で、マスクをしているからとか、マスクをしていないからなど言うことはありません。自分で健康管理をし、咳が出るときなどは周りの人に迷惑をかけないようにしてください。

さて、来週はいよいよ皆で校庭に出て、50周年記念の航空写真を撮ります。どんなデザインになったかは後ほど紹介しますが、これまでの記念写真を紹介します。

・開校当時 ・10周年 ・20周年 ・30周年 ・40周年

皆さんから募集した50周年のデザインは「ななせみくん」になりました。

ではここで50周年記念クイズです。

### 【50周年記念クイズ③】

航空写真のデザインにもなっている七小の校章は、銀杏の葉が右と左に3枚ずつ、下に1枚と、全部で7枚の葉が描かれています。左右にある6枚の葉は1年生から6年生までを表し、下の1枚は手と手をつないでいる様子を表しているそうです。さて、「桜の学校」と言われている七小ですが、なぜ校章には銀杏の葉が描かれているのでしょうか。

- ①七小の場所は、もともと銀杏の林だったから。
- ②開校当時、大きな銀杏の木があったから。
- ③銀杏のように、大きく力強く育ってほしいとの願いから。

答えは、この後、七小のホームページに載せておきます。また、お昼休みまでに校長室前の掲示板にも掲示しておきますので、見てください。